

## II-1. 観用少女

一堂に会した日本画や洋画の少女たち。まさに美少女の饗宴です。美しい装いを身にまとして季節の行事に参加したり、楽器を奏でたり、舞を舞ったり、籠の鳥をかまったり、読書をしたり……。なにかに没頭して自分たちだけのひとときを過ごす少女たち。ときにはその魅力がポスターとして街を彩りました。展覧会場や街頭で、多くの人々が足を止めて少女たちの振る舞いに見入ったことでしょう。

しかしあらためて考えてみると、このような少女たちの振る舞いを遠慮会釈なくじろじろと「鑑賞」というのは現実の社会ではたいへんに不躰な行為であり、ほとんど許されないことです。そうしてみると、ここに描かれた少女たちというのは、いわば見られるために切り取られた少女のビネット（コマ絵や小さな情景模型のこと）、すなわち「観用少女」なのかもしれません。

美少女の  
美術史

～憧れと幻想に彩られた私たちの偶像～

美少女な  
わんない  
じゃけて  
じわんない